

備前市立図書館整備基本構想

令和 2 年 3 月

備前市教育委員会

目 次

はじめに	1
1 備前市立図書館の現状と課題	
(1) 備前市立図書館の現状	2
(2) 備前市立図書館の課題	4
2 基本的理念・方針	
(1) 基本コンセプト	4
(2) 図書館の役割	4
(3) 目指す図書館像	5
3 図書館整備の基本的な考え方	
(1) 施設規模の考え方	6
(2) 管理運営の考え方	6
(3) 立地の考え方	7
(4) 図書館施設の整備	7
〈参考資料〉	
①「県内自治体の状況」	8
②「近隣自治体の状況」	9
③備前市立図書館利用等に関する市民アンケートの結果	10
④図書館利用実態等アンケートの結果	17

はじめに

備前市では、第2次備前市総合計画（後期基本計画）を平成29年12月に策定し、将来像として『古くて新しい「教育のまち備前」～学びの原郷 閑谷学校が開かれたまち～』をコンセプトに示しています。その基本計画の「自分を磨ける・自分を変えられるまち」において、図書館を知識拠点施設として、多様化する市民のニーズに対応していけるよう、利用しやすい環境づくりを工夫し、新たな施設について検討していくことを掲げています。

少子高齢化による人口の減少や、市民の図書館へ求めるものの多様化など、図書館を取り巻く環境は変化しています。このような中で、図書館は、資料を収集・提供するだけでなく、市民の学習意欲や知的好奇心に応えるとともに、市民の情報発信拠点としての役割を果たしていくことが重要となります。本市においても、今後図書館は様々な機能や役割を果たすことが期待されています。

本構想は、市民のニーズに、より一層対応できる施設の実現に向けた図書館の基本的な考え方を示すことを目的とします。

1 備前市立図書館の現状と課題

(1) 備前市立図書館の現状

備前市立図書館は、昭和 56 年竣工の備前市市民センター（複合施設）の 3 階に設置されています。

平成 17 年 3 月 22 日の旧備前市、日生町、吉永町の合併により、備前市・日生町・吉永町の図書館施設をそのまま引き継ぎ、本館・日生分館・吉永分館として開館しました。

吉永分館は、入居していた旧吉永町議会棟の解体撤去に伴い、平成 28 年 10 月 1 日に場所を子育て交流センター内ふれあい交流館に移転し開館しています。

本館と分館を併せて、平成 30 年度の集計では、蔵書 142,840 冊、年間個人貸出冊数 87,252 冊、年間個人貸出利用 19,912 人、年間 33,818 人の図書館利用があり、備前市民一人当たりの貸出冊数は 2.5 冊となっています。

○開館時間

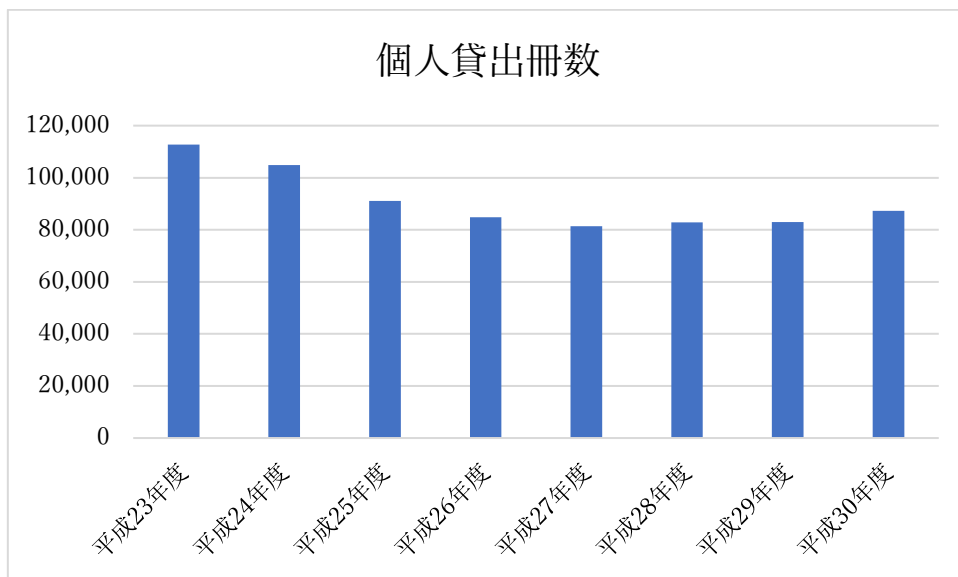
火曜日～日曜日：午前 9 時 30 分～午後 6 時

○休館日

毎週月曜日、祝日の翌日、年末年始、月末日（土日を除く平日）

○利用状況

備前市立図書館の個人貸出冊数を見ると、平成 24 年度から平成 27 年度にかけて減少となり、平成 28 年度からは増加傾向に転じています。引き続き、利用者数を増やしていくためにも、蔵書や環境の充実、図書館そのもののアピールなどが必要となります。



○市立図書館本館及び分館の状況

平成 31 年 4 月 1 日（実績は平成 30 年度分）の市立図書館本館及び分館の状況は、以下のとおりです。

項 目	市立図書館 本館	日生分館	吉永分館	自動車文庫	計
専有面積（㎡）	320.0	158.0	104.0	—	582.0
蔵書数（冊）	76,652	37,086	15,988	13,114	142,840
市民一人当たりの 蔵書数（冊）	4.1				
貸出冊数（冊）	54,783	21,114	15,511	4,136	95,544 (年間総貸出数)
市民一人当たり貸 出冊数（冊）	2.5				
利用者数	21,434				
登録率（％）	36.8（登録者総数/人口）				
職員数（有資格者）	3（2）	1（0）	1（1）	—	5（3）

床面積は全館狭小で、スペースが限られており、利用者から「探しづらい」「本を取りにくい」など指摘があり、利便性が低下しています。また、蔵書能力が限界の状態になっているため、収蔵や配架に苦慮しています。



備前市市民センター



本館内



本館えほんのへや



日生分館内



吉永分館内

(2) 備前市立図書館の課題

現在の課題は、市民アンケートや各指標などから次のことが挙げられます。

- ①駐車場が狭く、市民センターで行事があると駐車が困難となり、図書館を利用できないことがあります。
- ②本館は3階にあるため、場所が分かりづらく、駐車場から気軽に立ち寄ることができません。
- ③面積が狭く開架や閉架スペースに余裕がないため、利用者のニーズにあった図書や専門書を置くことができません。また、閲覧室や学習室、十分なキッズスペースをとれないため、利用者が調べ学習や読書活動も行いにくく、小さな子ども連れで過ごしにくい状態になっています。
- ④ラウンジスペースのような市民の憩いや交流の場となる場所がありません。
- ⑤図書館の場所を知らない人や図書館を利用したことがない住民がいる状況です。



本館入口



本館閉架書庫

2 基本的理念・方針

(1) 基本コンセプト

「学び 発見 集う 図書館」

備前市は「第2次備前市総合計画」で「教育のまち」を将来像として掲げており、図書館は生涯学習や知識の拠点施設と位置付けています。

そのために、図書館の蔵書を充実させ、住民の求める様々な情報やサービスを提供できるようにしていきます。さらに、図書館のサービス向上を目指すため司書や図書館職員の充実や能力向上に努めます。

また、図書館は誰もが会話を楽しんだり本をじっくり読んだりゆっくり時間を過ごすことができる憩いの場所や交流の場としての役割を担います。

(2) 図書館の役割

市民の知的好奇心を支援する

情報を提供することで、住民の知りたい・学びたいという思いを支援する地域の知の拠点としての役割を担います。

子どもの成長や子育て世代を応援する

子どもが本に親しむ機会を提供し、読書活動を支援します。また、子育て世代を応援し、求められている情報や場を提供します。

文化・芸術や郷土資料を収集し、提供する

備前市の歴史や文化芸術に触れ郷土を知る機会を提供するとともに、次世代へ継承していきます。

高齢者や障がい者へのサービスを提供する

障がい者へのサービスや高齢者向きの資料を充実させ、生涯にわたる学びの場を提供します。

乳児から高齢者まで、すべての住民の憩いの場となる

すべての人にとって利用しやすい空間として、様々な人の交流や憩いの拠点となります。

(3) 目指す図書館像

市民の学びや問題解決を支援する図書館

- ・市民の要望やニーズに応じた資料を収集し、問題や課題解決へのサポートを充実する。
- ・本館から離れた地域の人のために分館の機能を充実させるとともに自動車文庫を活用する。

子どもの成長を支える図書館

- ・子どもが本に親しむ機会を提供し、児童書を充実させ、子どもと本との出会いの場を提供する。
- ・学校図書館や保育園・認定こども園と連携し、読書活動を支援する。

暮らしに役立ち、地域を支える図書館

- ・市民に身近な情報はもとより、郷土の歴史や伝統文化に関する情報を収集・保存し、紹介する。

市民の居場所となる図書館

- ・子どもから大人までが気軽にゆっくりと時間を過ごすことができる居場所となる。

3 図書館整備の基本的な考え方

(1) 施設規模の考え方

施設規模の算出に当たっては、生涯学習審議会社会教育分科審議会計画部会図書館専門委員会による「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準について（報告）」（平成 12 年 12 月 8 日）の「参考資料(2)数値目標の例」による算出と、日本図書館協会図書館政策特別委員会による「公立図書館の任務と目標」（平成 16 年 3 月改訂）による算出があり、人口によりその規模等を算出します。

備前市の平成 31 年 3 月末における人口は 34,486 人です。備前市の第 2 次総合計画（後期基本計画）の令和 4 年（2022 年）の将来人口目標推移値 31,760 人と見込まれていますが、ここでは 33,000 人を使用して算出します。

①「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」による算出

延床面積	2,228 m ²
蔵書冊数	150,465 冊
開架冊数	111,300 冊
年間増加冊数	11,472 冊
職員数	13 人

②「公立図書館の任務と目標」による算出

延床面積	2,385 m ²
蔵書冊数	179,110 冊
開架冊数	116,433 冊
年間増加冊数	13,628 冊
職員数	15 人

上記の算出によると、備前市立図書館の目標となる規模としては、概ね次の数値となります。

延床面積	2,300 m ²
蔵書冊数	160,000 冊
開架冊数	120,000 冊
年間増加冊数	10,000 冊
職員数	14 人

(2) 管理運営の考え方

図書館は、市民のだれもがどこでも安定したサービスを継続して受け、あらゆる人に平等に図書資料を提供するため、図書館法第 17 条の「無料の原則」に基づき運営をしています。また、学校図書館と連携し支援していく施設として機能する必要があります。そのためには、引き続き、図書館の役割が果たされるよう適切な管理運営が望まれます。

このことを踏まえ、専門職である司書資格を持った職員を確保し、本館、分館を併せて充実した配置や体制を整えることにより、図書館機能やサービスを向上させることが重要です。

(3) 立地の考え方

現在の備前市立図書館本館は、社会教育施設の一つとして、備前市市民センターとの複合施設となっています。

情報の発信や他施設との連携、利用しやすさなどの観点から、本館の立地は次のように考えられます。

- ①地域を支える情報拠点として、市役所や公民館などの生活拠点エリアにある場所
- ②公共交通機関や自家用車などの交通の利便性がよく、広い駐車場が確保できる場所
- ③読書支援や情報を発信するため、学校・幼保・こども園などが近在する場所

(4) 図書館施設の整備

図書館本館の現状は、バックヤードの限界、施設の老朽化など様々な問題があり、現状のまま施設を維持していくには厳しい状況です。これを踏まえ、今後の本館整備に向けて、以下のケースが考えられます。

- ①既存の備前市立図書館の増改築
- ②他の既存施設をリノベーションし、図書館として利用
- ③交通の利便性がよく、広い土地を確保できる場所へ新図書館を建設

今後、備前市としての望ましい施設規模や立地条件を前提として、より具体的に施設整備のケースについて比較検討をしていく必要があります。

また、住民ワークショップなどを開催のうえ意見集約を行い、これらの検討課題と市民の要望や財政面なども考慮しながら、図書館整備の方向性を示していきます。

参考資料①

「県内自治体の状況」

自治体名	登録	貸出冊数 (冊)	蔵書冊数 (冊)	資料費 (円)	年間受入 冊数(冊)	専任職員 1 人 当サービス	専有延床 面積 (㎡)	人 口
	登録率 (%)	人口 1 人当たり			人口千人 当たり	人口 (千人)	(分館含 む)	
岡山市	54.4%	5.8	2.3	168.5	100.4	24.5	11,977.32	709,241
倉敷市	72.9%	5.1	2.6	171.8	100.5	17.2	12,882.72	482,541
津山市	76.9%	5.6	4.6	160.1	96.5	9.2	4,637.60	101,486
玉野市	49.5%	6.8	3.2	220.6	146.3	指定管理	2,260.00	59,633
笠岡市	31.5%	5.7	3.7	222.8	165.9	16.2	1,715.12	48,712
井原市	27.8%	6.4	7.8	460.3	261.8	20.3	2,256.00	40,639
総社市	19.7%	6.3	3.0	172.9	114.1	13.8	1,987.30	69,151
高梁市	55.6%	6.3	5.2	465.2	301.7	指定管理	2,927.00	30,648
新見市	38.2%	6.2	7.0	432.7	296.9	7.4	3,818.75	29,624
備前市	36.8%	2.5	4.1	297.8	202.4	34.8	582.00	34,781
瀬戸内市	47.8%	8.6	4.4	591.0	327.0	6.2	2,956.19	37,411
赤磐市	81.9%	10.0	7.1	429.0	217.3	11.1	4,270.18	44,303
真庭市	44.4%	5.7	5.3	397.7	1184.3	45.7	5,317.36	45,682
美作市	29.3%	3.1	5.2	147.7	197.7	専任なし	1,975.06	27,816
浅口市	41.4%	5.7	6.2	373.6	243.0	17.2	2,348.20	34,498
和気町	105.8%	5.5	11.7	426.3	265.8	14.3	1,897.09	14,284
早島町	108.2%	10.9	11.6	637.3	376.6	12.6	1,250.00	12,550
里庄町	115.4%	6.4	13.5	490.5	267.2	11.2	2,036.00	11,193
矢掛町	97.7%	7.2	8.3	412.3	206.1	専任なし	832.20	14,309
鏡野町	84.4%	9.2	10.0	501.8	339.1	3.3	1,323.00	13,024
勝央町	73.8%	7.7	6.4	484.8	276.8	11.1	715.47	11,111
奈義町	109.4%	6.2	15.4	605.7	349.1	3.0	738.50	5,901
久米南町	167.5%	14.0	17.0	412.8	289.5	専任なし	959.18	4,877
美咲町	54.3%	4.7	8.6	513.3	233.2	専任なし	1,382.72	14,388
吉備中央町	26.3%	3.9	4.5	310.8	318.1	11.5	566.90	11,531

※「岡山県内公共図書館調査 平成 31 年度（平成 30 年度分）」

参考資料②

「近隣自治体の状況」

1) 備前市

区 分	本館	日生分館	吉永分館
延床面積	320 m ²	158 m ²	104 m ²
蔵書冊数	約 89,000 冊	約 38,000 冊	約 16,000 冊
年間増加冊数	約 3,500 冊	約 1,600 冊	約 1,400 冊
職員数	3 人	1 人	1 人

2) 瀬戸内市

区 分	市民図書館	牛窓図書館	長船図書館
延床面積	2,399 m ²	422 m ²	135 m ²
蔵書冊数	約 117,000 冊	約 28,000 冊	約 22,000 冊
年間増加冊数	約 9,400 冊	約 470 冊	約 400 冊
職員数	11 人	2 人	2 人

3) 赤磐市

区 分	中央図書館	赤坂分館	熊山分館	吉井分館
延床面積	3,346 m ²	150 m ²	176 m ²	590 m ²
蔵書冊数	約 210,000 冊	約 29,000 冊	約 39,000 冊	約 38,000 冊
年間増加冊数	約 6,300 冊	約 850 冊	約 830 冊	約 850 冊
職員数	17.1 人	2.2 人	2.2 人	2.2 人

4) 和気町

区 分	町立図書館	佐伯図書館
延床面積	1,400 m ²	480 m ²
蔵書冊数	約 117,000 冊	約 51,000 冊
年間増加冊数	約 2,000 冊	約 1,100 冊
職員数	3.8 人	2.8 人

※岡山県内公共図書館調査 2019 年度（2018 年度分）より

※職員数は、兼務は除く

5) 赤穂市

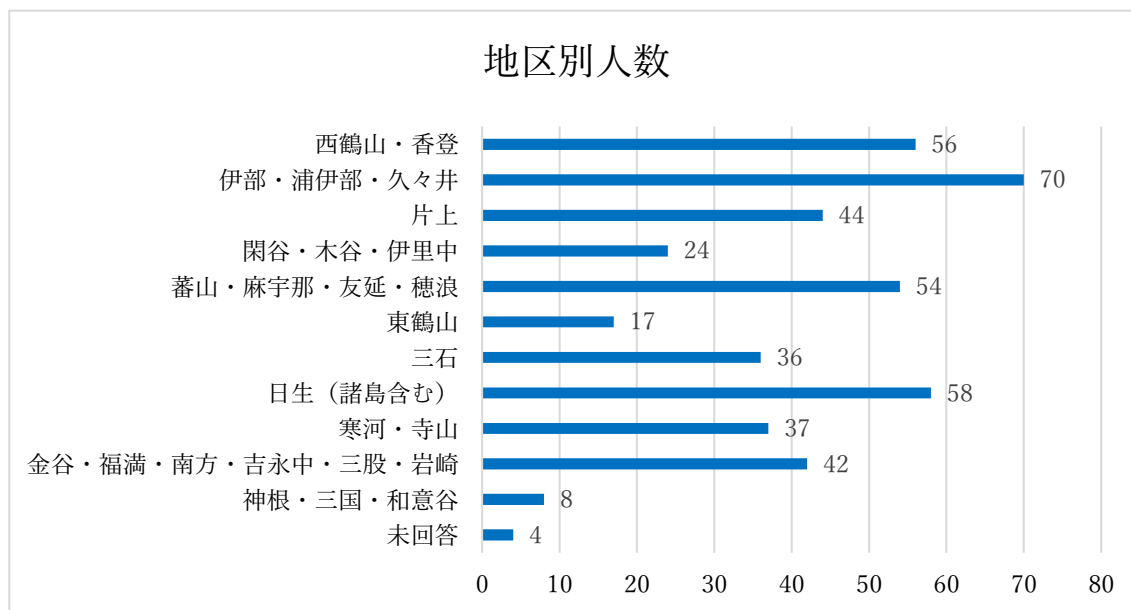
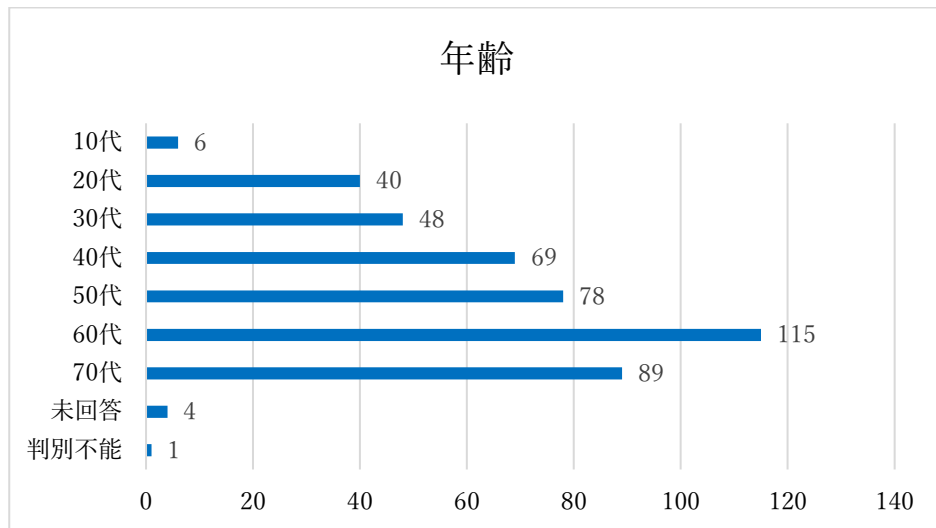
区 分	市立図書館
延床面積	3,316.12 m ²
蔵書冊数	約 203,400 冊
年間増加冊数	約 5,500 冊
職員数	11 人

※2018 年度数値より

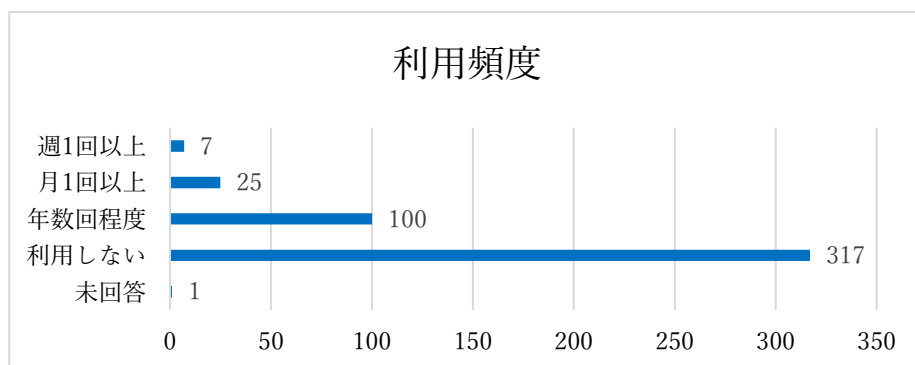
参考資料③

備前市立図書館利用等に関する市民アンケートの結果から

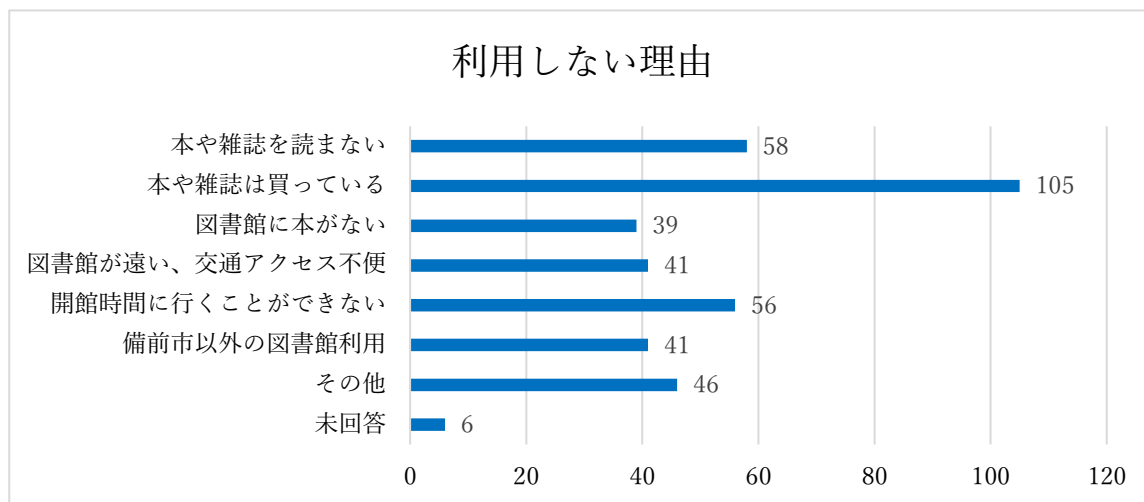
- ・アンケート実施期間：令和元年6月中旬～7月5日
- ・アンケート配布枚数：1,500枚、回収枚数：450枚
- ・アンケート対象者：市民意識調査の対象の方から無作為に抽出した1,500人



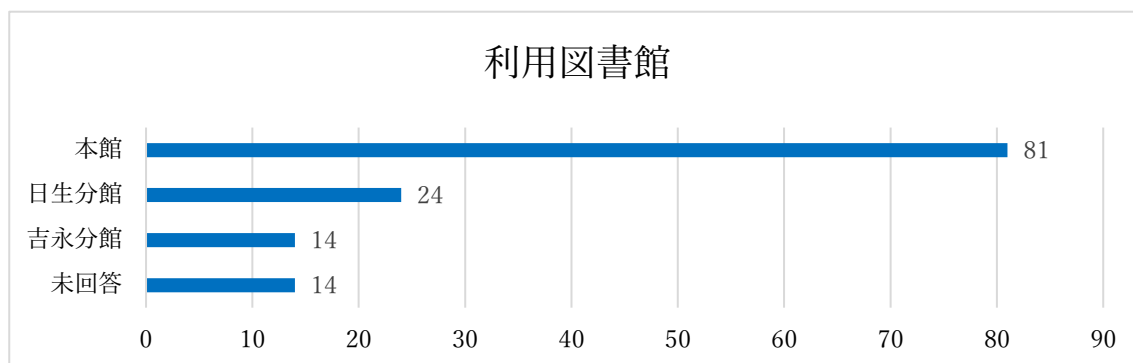
◆市内の図書館の利用頻度では、回答者（450人）のうち「利用しない」と回答した人が317人で、70%を占める結果となった。



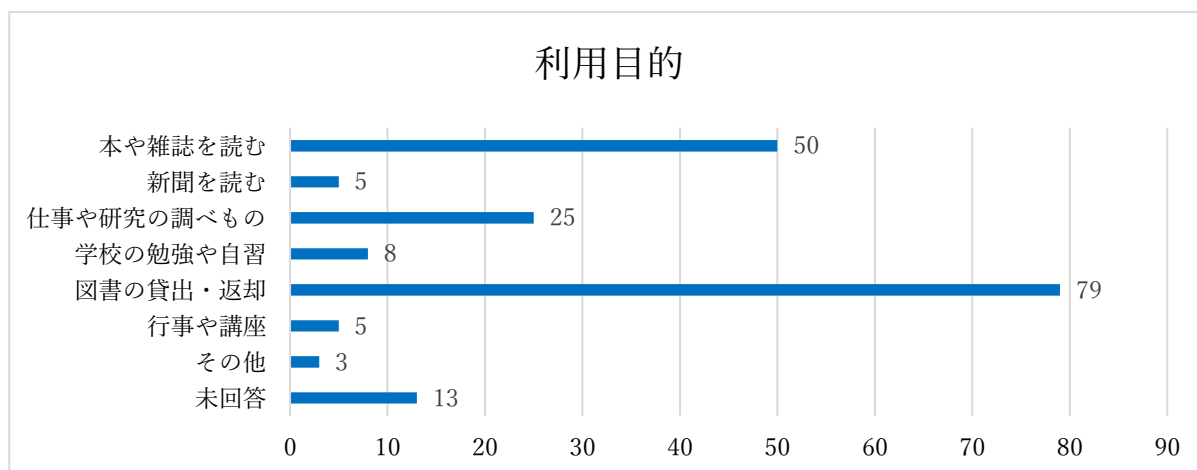
◆利用しない理由としては、「本や雑誌は買っている」が 105 人で 27%、次に「本や雑誌を読まない」が 58 人で 15%、「開館時間に行くことができない」が 56 人で 14%、「その他」が 46 人で 12%、「図書館が遠い、交通アクセスが不便」「備前市以外の図書館を利用」が 41 人で 10%になっている。



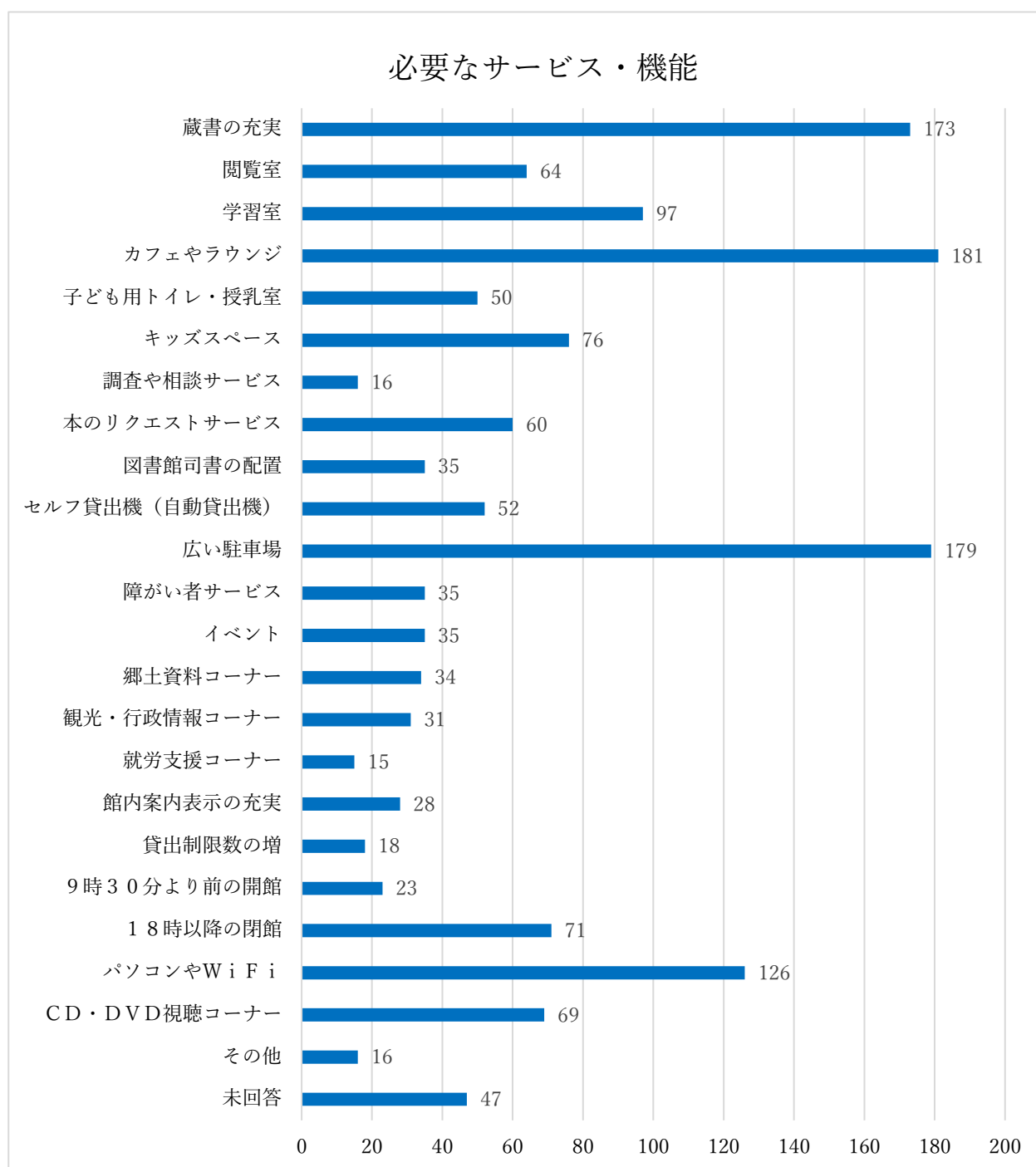
◆市内の図書館を利用している人（133 人）のうち、本館を利用している人が 81 人で 61%、日生分館を利用している人が 24 人で 18%、吉永分館を利用している人が 14 人で 11%となっている。



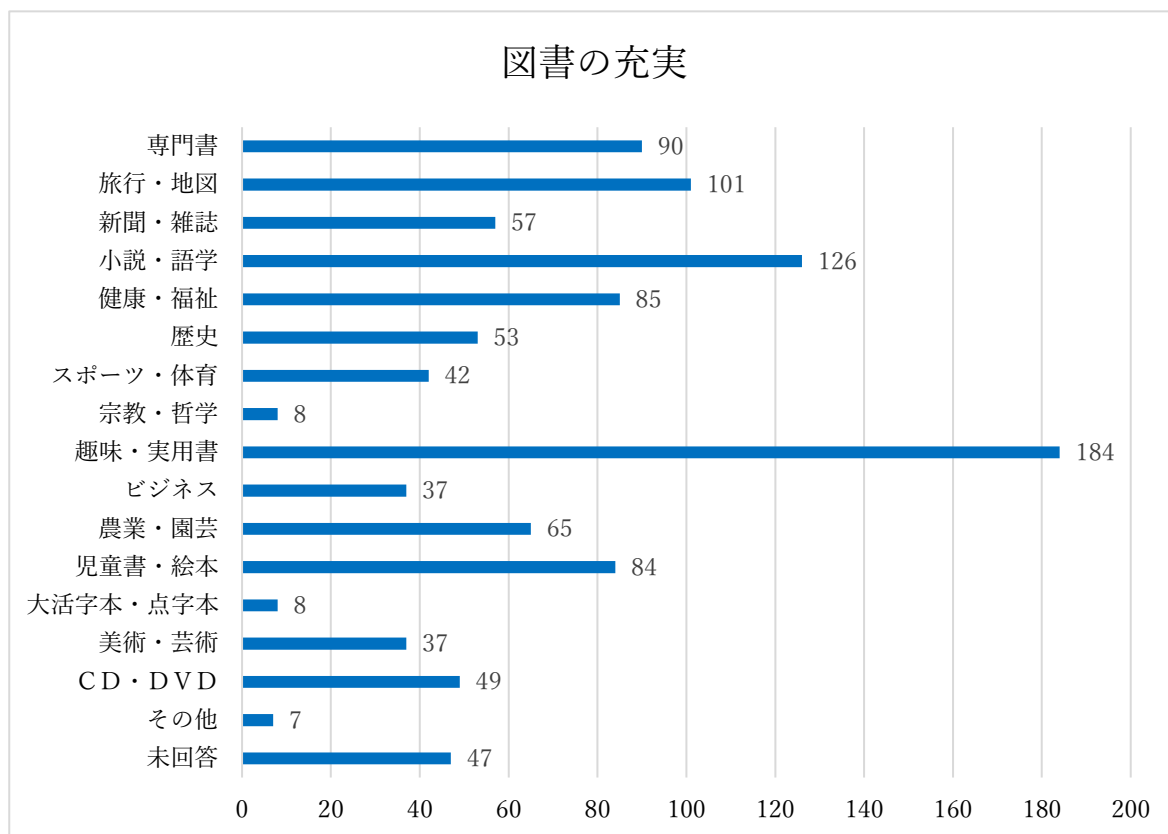
◆図書館を利用している目的は、「図書の貸出・返却」が 79 人で 42%、次に「本や雑誌を読む」が 50 人で 27%、「仕事や研究の調べもの」が 25 人で 13%となっている。



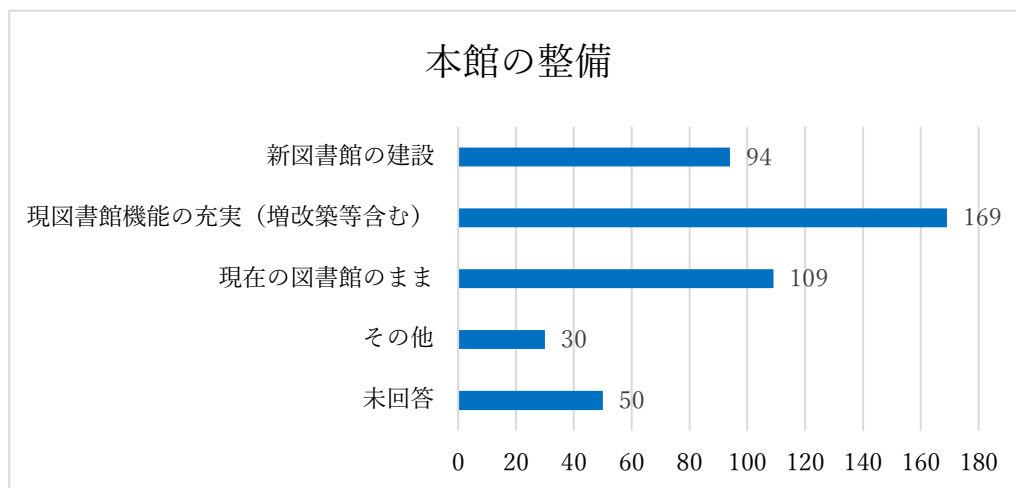
◆図書館に必要なサービスや機能では、「カフェやラウンジ」が181人で12%、「広い駐車場」が179人で12%、「蔵書の充実」が173人で11%、「パソコンやWifi」が126人で8%となっており、これらで約4割を占めている。「閲覧室」や「学習室」「キッズスペース」といった館内整備も合計で237人16%となっている。



◆図書の充実では、「趣味・実用書」が184人で17%、次に「小説・語学」が126人で12%、「旅行・地図」が101人で9%、「専門書」が90人で8%、「児童書・絵本」が84人で8%となっている。



◆図書館本館の整備については、現図書館機能の充実（増改築等を含む）が 169 人で 37%、「現在の図書館のまま」が 109 人で 24%、「新図書館の建設」が 94 人で 21%となっており、なんらかの図書館整備や充実を望む人が 58%と半数を超えている。



◆図書館を「利用しない理由」について、その他意見の主なものは次のとおりである。

- ・ 図書館の場所を知らない
- ・ インターネットで調べる、ネットで見える
- ・ 行きたいと思える図書館がない、雰囲気が悪い、図書館に魅力を感じない、古めかしい、市の図書館として貧相で利用したいと思わない

- ・時間がない、本を読むゆとりがない
- ・実用書は古い物が多い、専門書を読むため図書館にはない など

◆「必要なサービス・機能」について、その他意見の主なものは次のとおりである。

- ・職員の対応能力
- ・開館日をもっと多く
- ・学習コーナー・自習室など
- ・子どもでも楽しんで読書出来るスペース、子どもが座って本を読めるスペース、赤ちゃんも一緒に過ごせるスペース
- ・趣味の本が少ない
- ・開放的で明るい雰囲気
- ・CD・DVD の充実
- ・棚のわかりやすい表示 など

◆「図書の充実」について、その他意見の主なものは次のとおりである。

- ・自分の生まれた地域の話
- ・技術書
- ・婦人雑誌
- ・図鑑

◆「本館の整備」について、その他意見の主なものは次のとおりである。

- ・市民センターはイベントがあると、駐車場がなく気軽に行く事ができない、駐車場が少ない、狭いので行きにくい
- ・今の場所では活用しにくい、どこにあるか知らない
- ・多目的な交流の場に図書館を
- ・照明が暗い、トイレが古い、階段の無い通路、段差がありすぎ
- ・IT を活用してより利便性の向上
- ・行かないのでわからない、特別整備は望まない など

自由意見（一部抜粋）

◆蔵書について

- ・蔵書が少ない。
- ・本の内容がイマイチ。
- ・新設よりも図書充実。
- ・備前市内の図書館ではあまり本が充実していないので、赤穂へよく行きます。

◆設備について

- ・全体的に照明が暗い、空調設備が悪い。
- ・明るくキレイにしてほしい。
- ・備前市の図書館は駐車場が狭く、設備が狭いので利用しづらい。
- ・市外からはじめて備前市へ来て、図書館の小ささにびっくりしました。本や設備の充実を改善してほしいです
- ・パソコン等ですぐ調べられるようにしてほしい。

◆配置スペース

- ・大人がゆったりと静かに読書出来るコーナーが望ましい。
- ・赤ちゃん用のおむつや授乳もしやすいといいなと思う。
- ・もっともっと明るい雰囲気 of 図書館を望む。たとえばソファなどがあり開放的で、リラックスできるような。
- ・狭い、学習室と閲覧スペースをもっと広くして、利用しやすくしてほしい。
- ・図書館というよりも図書室という感じ。
- ・図書館は図書館だけの入り口があればいいと思う。
- ・皆が気がねなく座れるよう、机、椅子を増やしたり配置を変えて欲しい。
- ・今の倍以上のゆったりとしたスペースがほしい、仲間とちょっとお茶のできる、おしゃべり OK の場所もあればありがたい。
- ・中高生が勉強しやすいスペースをつくって欲しい。
- ・一度だけ図書館へ行きましたが、1階ではなかったため、遠いなという印象。
- ・本館は駐車場が遠く、階段の上り下りが大変なこと、館内が暗く重い感じがするので、あまり利用したくありません。
- ・駐車場を確保してほしい。
- ・駐車場が狭くて不便。
- ・子供が生まれて借りに行く事が多くなった時、おむつ替えするのに上にあがり、しかもとても暑い場所で、丸見え、着替えスペースもなく、もう行きたくないなと思いました。
- ・読書しながらほっと休めるカフェなどがあればいいなと思います。

◆サービス

- ・予約した本を支所・出張所で受取り、返却もできるようにしてほしい。
- ・新設費用があれば他所ではやっていない宅配等の新型サービスも可能になるのではないですか。

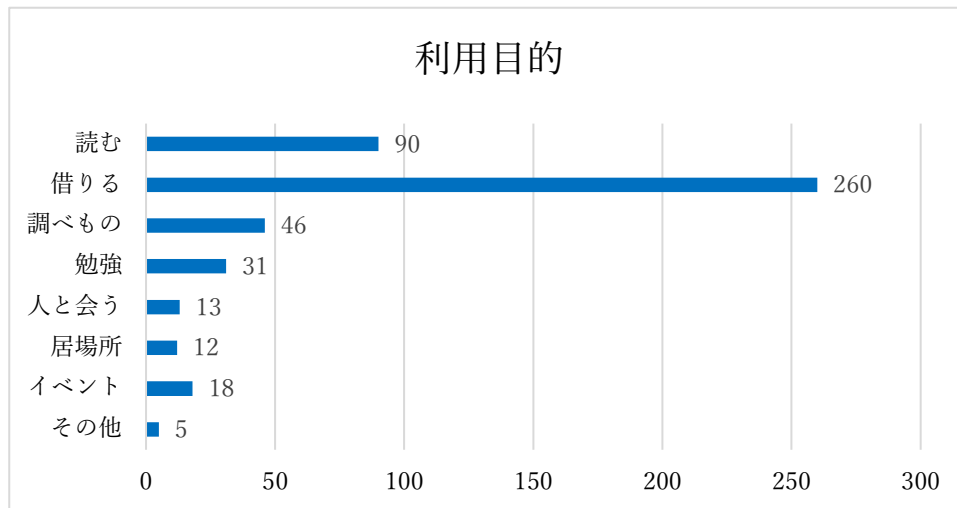
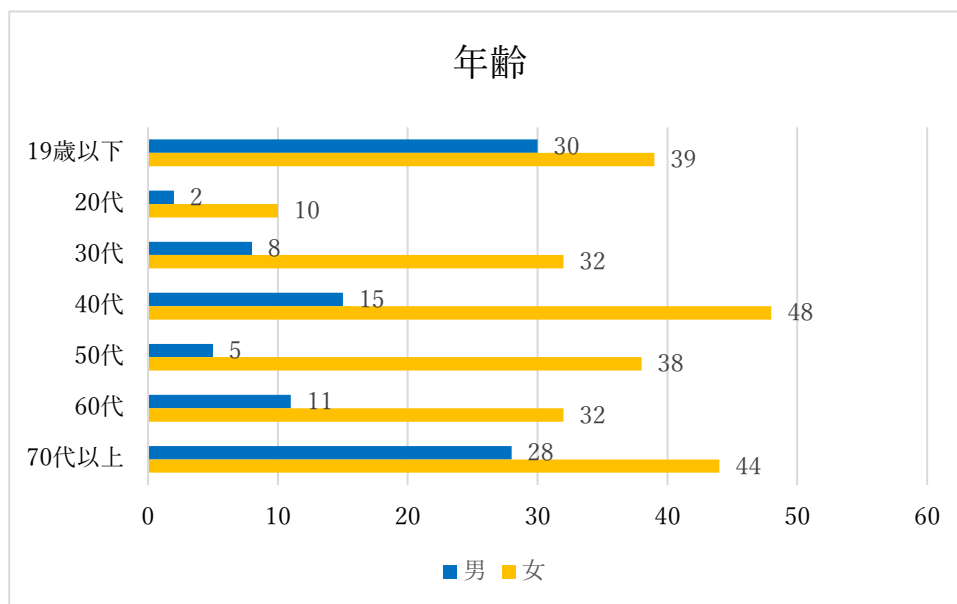
◆その他意見

- ・駅構内にあれば、本数の少ない JR の待ち時間にも利用できる。
- ・交通のアクセス（市バス等）。
- ・図書館の良さのアピールをもっともっとすれば良いと思う。
- ・日生運動公園のような広い場所に図書館があるのが望ましい。
- ・広報誌に積極的なイベント情報、コーナーの紹介すべきであり、実施すべき。
- ・本を借りるだけの図書館ではなく、足を運びたくなる雰囲気、高齢者も行きたくなる場所であってほしい。
- ・清潔感がなく、あまり行きたいと思えない。
- ・図書館はその町の教育水準を表す施設だと思うので、町の実態に合った内容を、教育第一と考えるならおのずとその施設内容にすべきである。お金がない、人が集まらないと考えるなら、その程度の施設にすべきである。
- ・新しいものを建設する事が目的になってはいけないと思います。どのようなまちづくりをするかという明確なビジョンのもと（建設するにしても）その事をまず考え、そして実行していくべきだと考えます。
- ・他の市町村の図書館に比べ、とても貧弱で、まるで図書室です。市の文学館・知恵所としての図書館が欲しいです。

参考資料④

図書館利用実態等アンケート結果から

- ・アンケート実施期間：平成 30 年 10 月 27 日～11 月 30 日（35 日間）
- ・アンケート対象者：市内在住者及び市内在勤者（図書館及び市民センター利用者）
- ・回答数：342 人



◆どうしたら図書館がもっと利用しやすくなると思うかの自由意見（一部抜粋）

【19 歳以下】

- ・どの本がどこにあるのかわかりにくいです。自分が借りたことがある本が記録で分かったり出来るといいです。
- ・もっとあたらしい本をいれてほしい。人気のあるものを入れる。
- ・図書館を明るくする。

- ・図書館で何か催しをして、備前市の図書館を知ってもらう。
- ・市民に何の本が読みたいかアンケートをとる。
- ・交通手段が増えたら。
- ・時間が長ければ平日利用できる
- ・飲食可否をHP にのせる。もし不可なら検討お願いします。(ペットボトル可とか)。
- ・本のジャンルを増やす。
- ・本を読んだり、勉強したり、もっと広いスペースが欲しい。
- ・学校にへんきやくぐちがほしい。そしたら学校に行くだけでかえせる。
- ・本だなを大人用と子ども用にわける。
- ・小さい子ども用スペースを作る。
- ・へやを明るくする、マンガを増やす

【20 代】

- ・本の数をもっと増やす。雑誌を増やす。
- ・照明を明るくする。トイレをきれいにする。隣の席と距離をあけ、個人のプライバシー空間を広くする。
- ・公共の他の施設との複合施設ではなく、図書館のみ独立した施設だと立ち寄りやすいです。図書館以外の利用者が廊下などを通る際の会話や足音などが大変気になります。
- ・もっと本棚が増えて、ずっと本が取り出せるといいなと思いました。
- ・靴を脱いでゆったりと絵本を読めるコーナーがあると小さい子も過ごしやすい。

【30 代】

- ・医学書をもっと置いたら良い。
- ・駐車場を広くしてほしい。市民センターで行われているイベントも多く、本を借りに行っても駐車できずに帰宅することが多い。
- ・学校に返却できたら、返すのが楽になるので利用しやすい。
- ・交通の便利がよい所又は駐車場が広く使いやすい場所にあること。時代に合った設備や他にない特別な図書館の魅力が欲しい（カフェ併設など）。
- ・子ども用の絵本の部屋で棚の上にある本は、子どもの手が届かず自分で選べない状態なので、なんとか手の届く所に置くようにしてもらえたら良いなと思います。
- ・備前市立図書館は駐車場からの移動時間が長く、小さい子を連れて本を持って来るのが大変です。
- ・キッズスペースの確保、暗くてさみしい。読み聞かせ会のスケジュールの見直し。

【40 代】

- ・独立した建物の図書館があるといいです。
- ・1階から2階建てで、図書館のみの建物。飲食コーナー等あれば入りやすい。
- ・施設が明るくないので、もう少し誰でも気軽に入館できるような場所づくりをしてみてください。どこの図書館も入りづらく、暗いイメージがあります。
- ・利用者カードを磁気にしては？カードに今何を借りているか印字をする。
- ・規模が大きく、蔵書がたくさんある方が良い。
- ・公民館での受取や返却（ブックポスト）ができると便利です。今は月1回なので、もう少し増えたらうれしいです。
- ・小さい子どもさんがいたり、年配の方などが利用する場合、3階という場所であると、とても不便であり、利用しにくいように感じる。1階であれば利用しやすいのではないかと。
- ・勉強ルームを設置。
- ・実用書の新刊（料理・手芸等）を充実させて頂けるとありがたい

【50 代】

- ・高梁市の図書館のようにスターバックスやツタヤを併設するとか立地条件のいい場所、興味をひくイベントの開催と広報。
- ・全体的に空間が狭いので、もう少し広く明るくなると利用しやすいです。専門書をもっと置いてほしい。
- ・インターネット利用復活。
- ・市民センターの駐車場が狭くて、イベントがあると利用できなくて困る事があります。
- ・広くて本を読む椅子がたくさんあって、長時間滞在できるような空間。
- ・閉館時刻を7時までにしてもらえたら行ける。
- ・本館は駐車場も少なく、3階にあるなど、高齢者や小さい子どもにとっては利用しづらいように思います。
- ・休憩所が併設されている。

【60 代】

- ・駐車場を広く。
- ・休館日はできれば毎週月曜日だけにしていただきたいです。
- ・夏期の閉館時間を30分程度遅らせていただきたいです。大きい活字本が増えると読書しやすいと思います。
- ・棚の下は屈みにくい。
- ・読書するスペースの充実を希望。

・入り口を入ってすぐ本が待っているような作りだと、子どもたちももっと喜ぶと思います。

【70 代以上】

- ・金土日の終了時刻を 1 時間延長してください。
- ・独立した図書館、展示室、コーヒー等が飲める部屋。
- ・交通機関が不便。
- ・備前市の館は狭い。したがって本も多くない。もっと本を多くあつかってもらいたい。
- ・飲料を室内で飲めるように。
- ・電源付学習スペースが欲しい。
- ・自動車文庫利用者ですが、返却を公民館でできたらいいな。返却ポストを公民館になどと思います。